

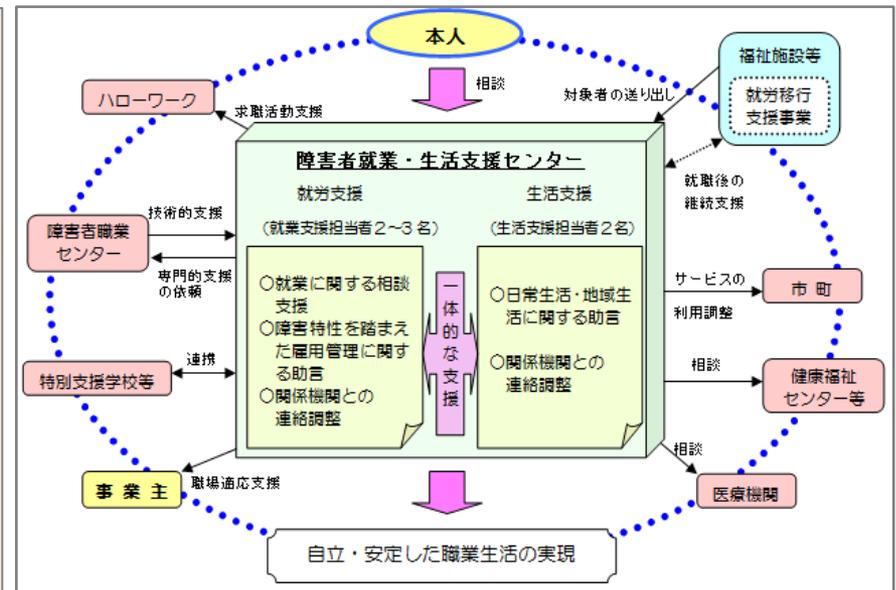
札幌障がい者就業・生活支援センター たすく

障害者就業・生活支援センター事業 雇用安定等事業（北海道労働局より委託）
生活支援等事業（北海道障がい者保健福祉課より委託）

2020（令和2）年度 活動報告書

報告内容

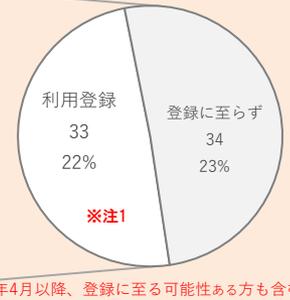
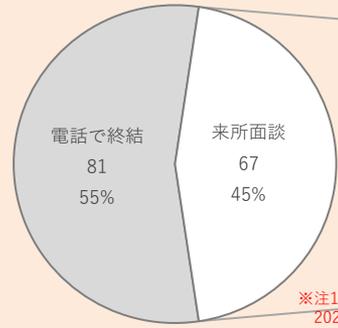
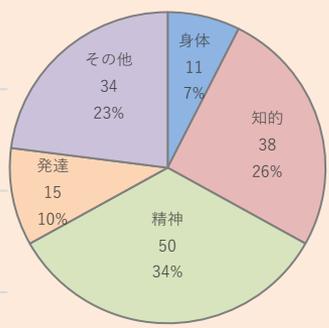
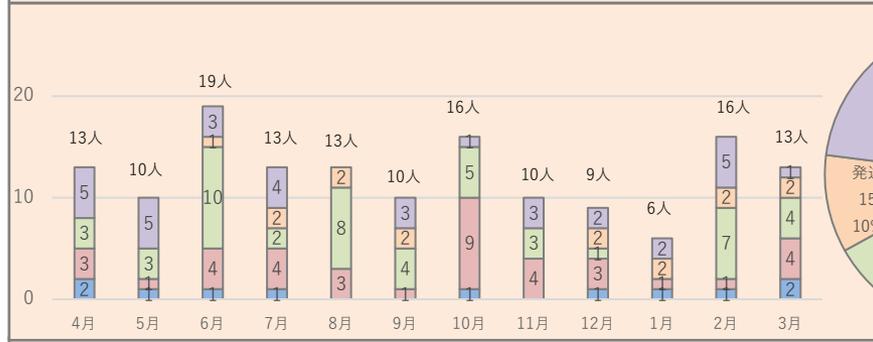
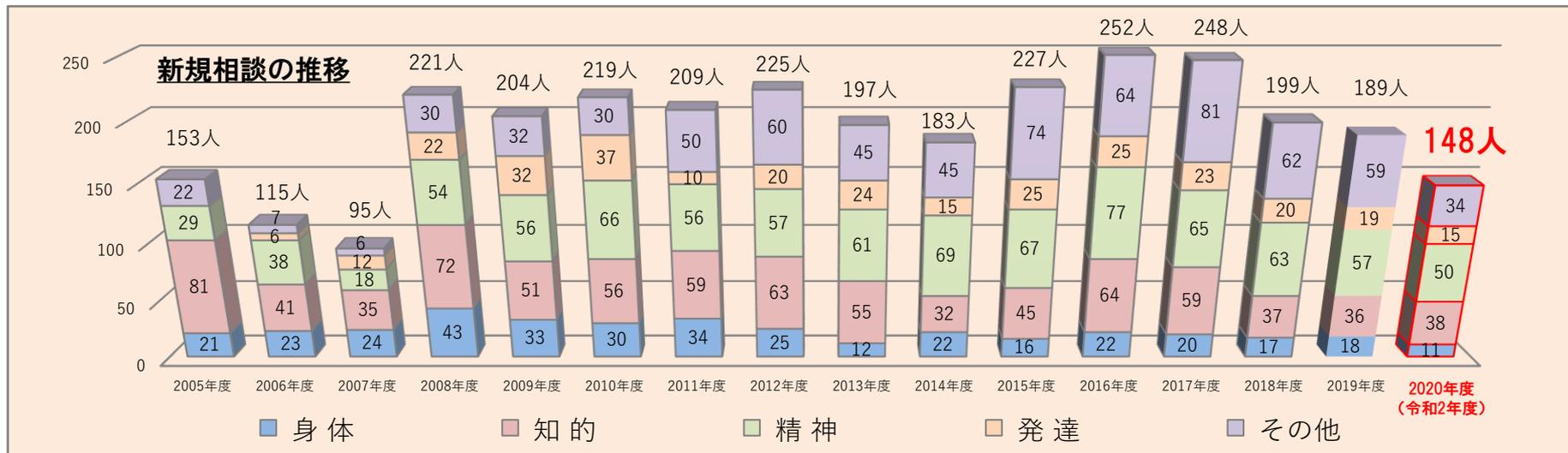
1. 新規相談の状況
2. 登録者の状況
3. 相談支援の状況
4. 就職者の状況
5. 職場実習等の状況
6. 就労系サービス利用開始の状況
7. 企業からの相談状況
8. まとめ



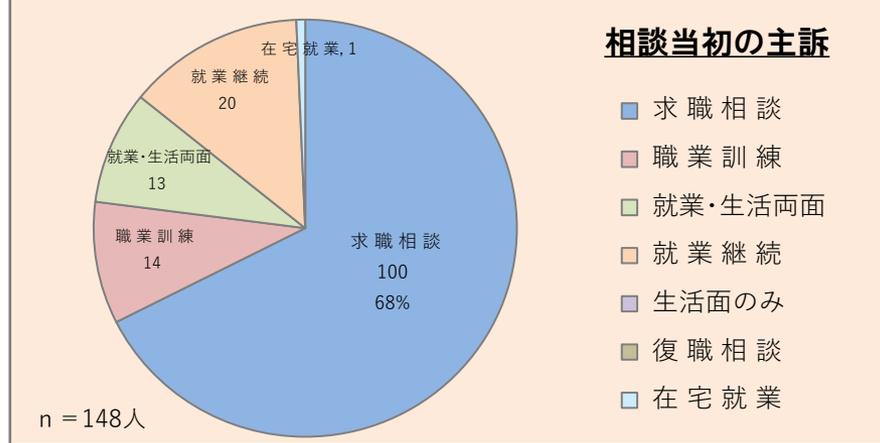
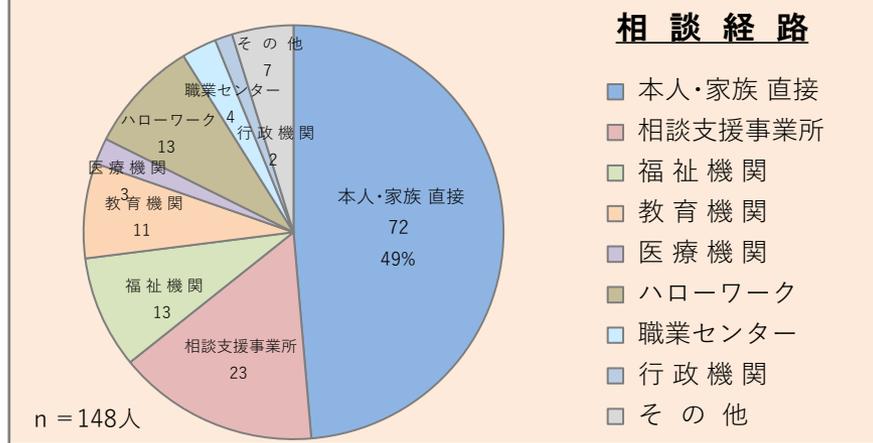
- ◆ 障がい種別、手帳の有無を問わず、相談支援を行っています。（職業リハビリテーションの対象者）
- ◆ この報告書では、障害者手帳の交付を受けておられる場合は、自閉スペクトラム症・高次脳機能障がい・難病等の診断がある方についても交付された障害者手帳の種別で人数・件数等を計上しています。

2021年4月6日 作成

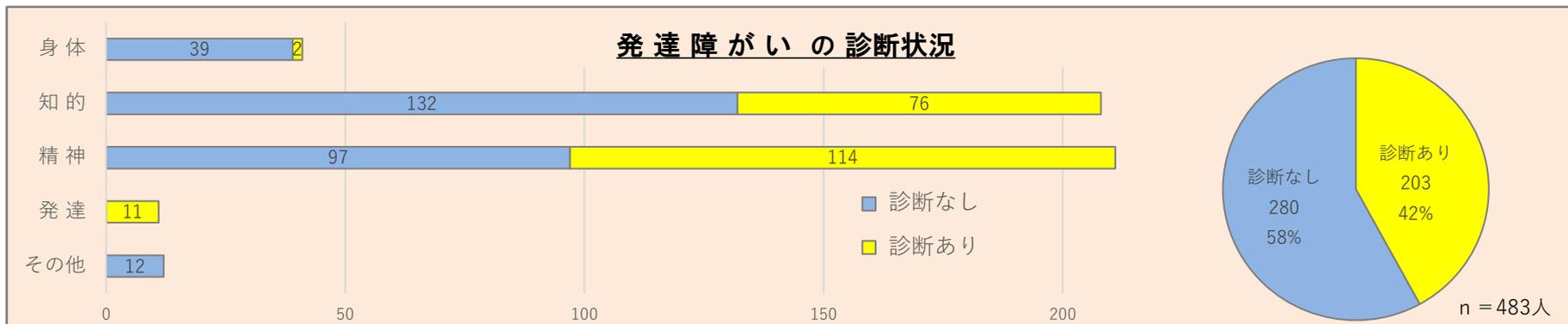
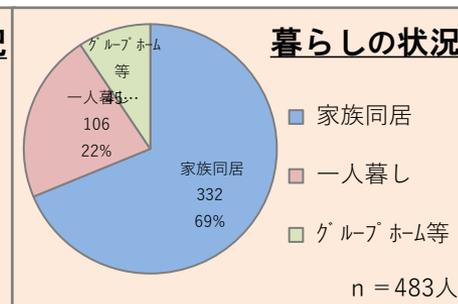
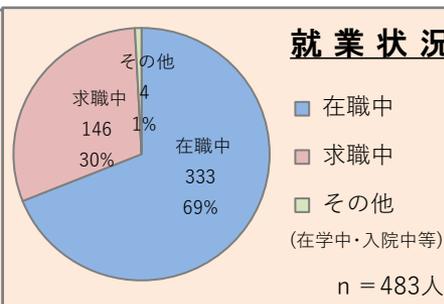
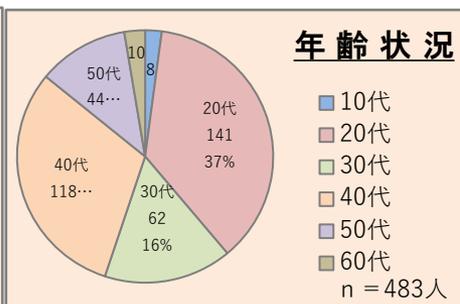
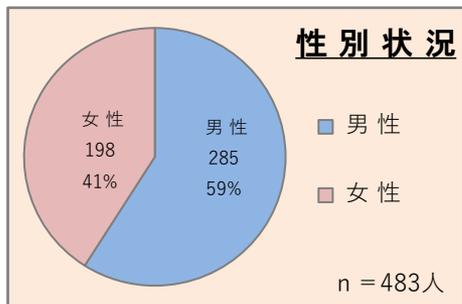
1. 新規相談の状況 新規相談 148人



※注1 2021年4月以降、登録に至る可能性ある方も含む



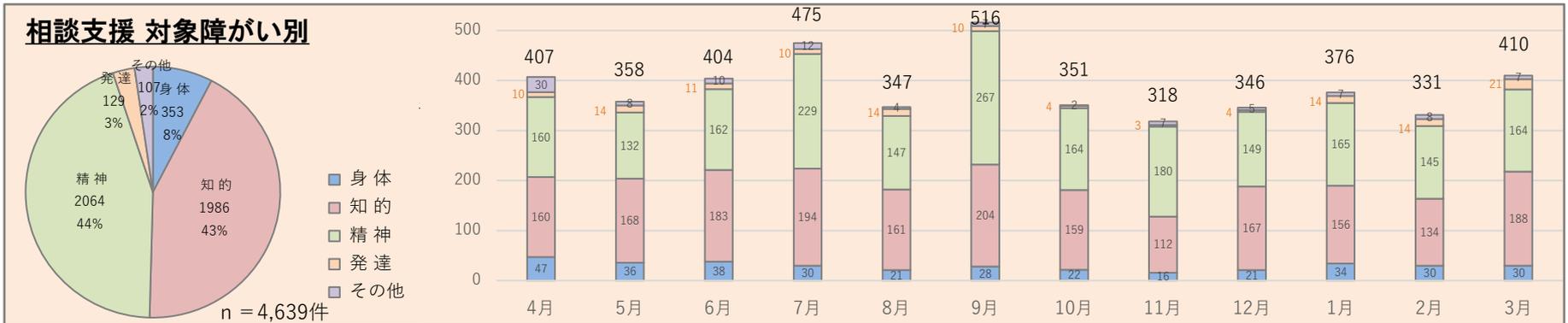
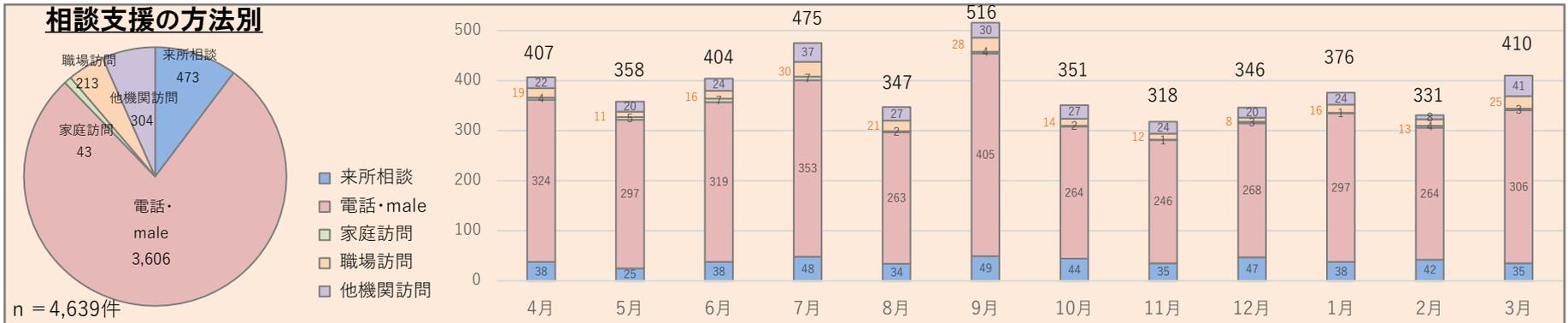
2. 登録者の状況 登録者 483人



3. 相談支援の状況

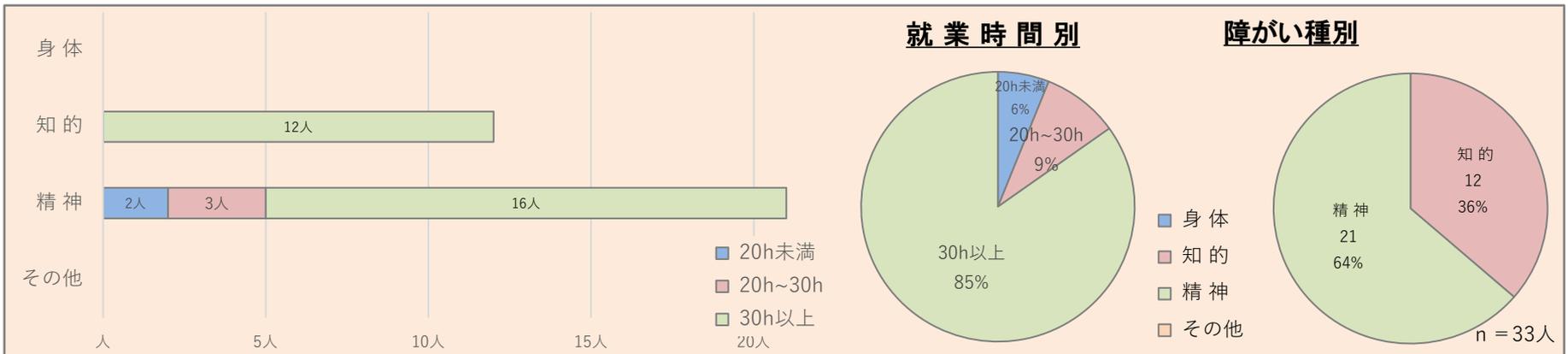
相談支援件数

4,639件



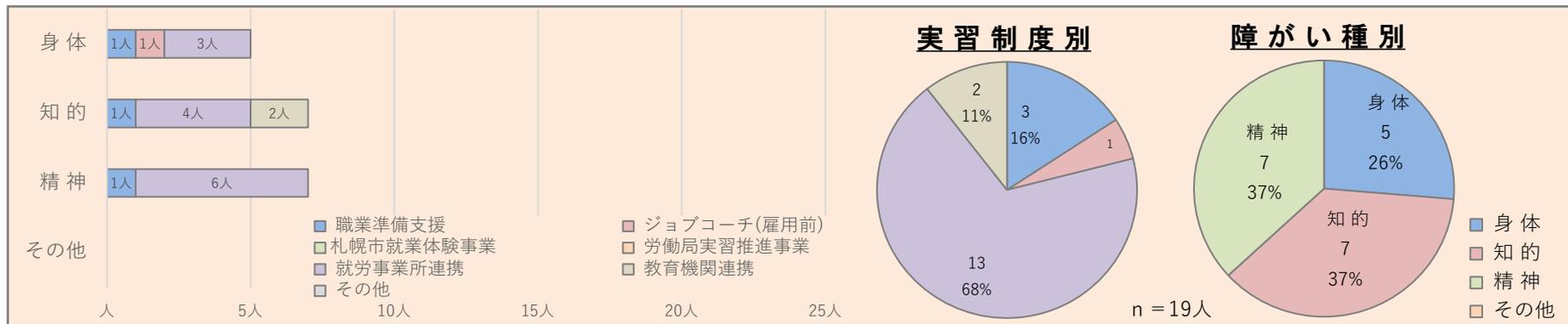
4. 就職者の状況

就職者 33人



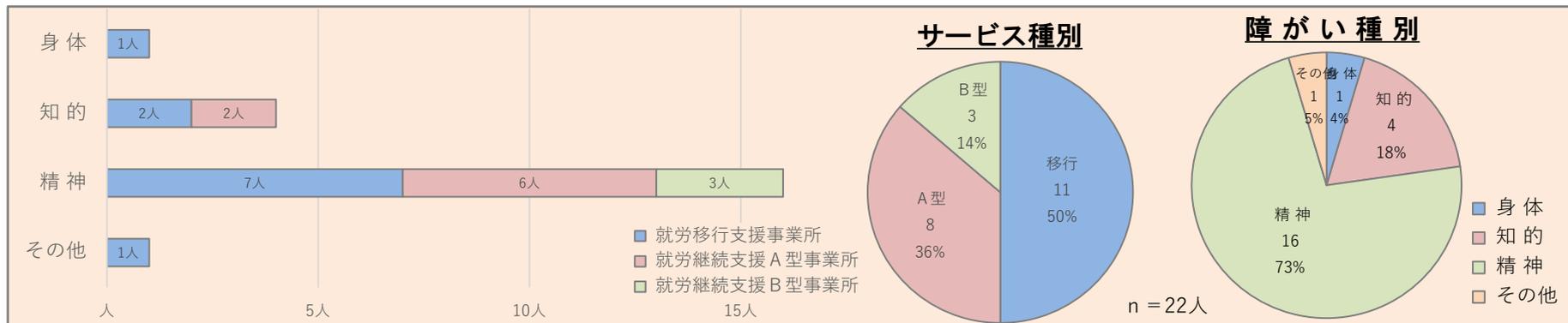
5. 職場実習・職業準備支援の状況

職場実習等 19人



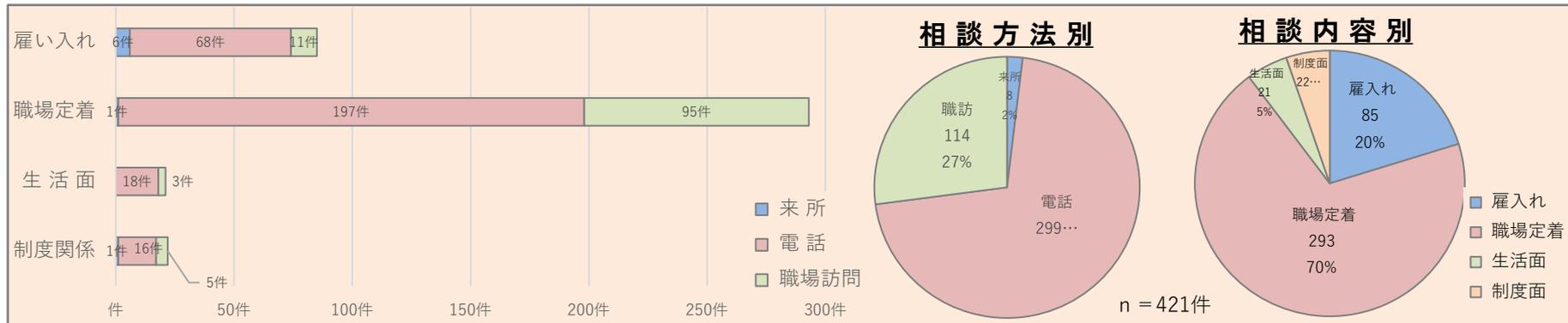
6. 就労系サービス事業所 利用開始の状況

利用開始 22人



7. 企業からの雇用管理等の相談状況

相談 421件 (75社)



8. 2020年度のまとめ

- ◆ **職員体制**（配置基準 雇用安定等事業4名 + 生活支援等事業1.5名 = 5.5名）
 - ・ 2020年4月1日～2020年5月31日 職員4名体制（1名欠員。1名育児休暇取得。職員募集したが採用に至らず）
 - 2020年6月1日～2020年3月31日 職員5名体制（6/1→1名採用 10/1付で法人内異動あり）
- ◆ **新規相談の状況**
 - ・ **148人**（前年度比41人減）。コロナ禍により、就職・就業への不安感増や様子見される方が増えた印象。内81人(54.8%)は、電話による相談(相談主訴の聴き取り、諸制度や他支援機関の情報提供や助言等)で終結。内67人(45.2%)に来所相談を対応。（毎週1～2人対応。緊急性があると判断した場合等は週3人対応も）電話～初回面談のお待たせ平均期間は、11日間（昨年度平均17日間。6日間短縮することができた）
- ◆ **登録者の状況**
 - ・ 2019年度末登録者473人 — 2年以上相談支援歴のなかった23人を登録抹消 = 2020年度当初登録者450人。今年度中の新規登録者33人・2020年度末の登録者は**483人**となった。
 - ・ 内、自法人サービス利用者は10人(ワークス翔 移行；2人・B型；3人、サポートinサッポロ(共同生活援助)；5人)。登録者の2.1%。
- ◆ **相談支援の状況**
 - ・ 新型コロナ感染対策(パーティション設置、来所時の検温・アルコール消毒)を講じて、平常営業を継続した。
 - ・ 登録者・新規相談者を含め425人の支援対象者に対し、**4,639件**の相談支援を実施。（昨年度より415件増）精神障がい者(手帳あり)への相談支援件数が2,064件(44.5% ← 前年度2,079件、44.8%)と0.3%減少。増員、法人内異動はあったが、独善的な相談支援とならないようペア担当制を継続している。
- ◆ **就職、職場実習の状況**
 - ・ 職業準備支援及び職場実習 **19人**。目標値28人には届かなかった（達成率67.9%）
 - ・ 就職者 **33人**（目標値36人）。今年度就職者の内、年度末時点で勤続されている方が30人（定着率91%）
- ◆ **就労系サービス利用開始の状況**
 - ・ 今年度も実施した「就労移行支援事業所 状況調査」等を情報提供し、見学同行や比較検討の相談・支援を進め、**11人**が就労移行支援事業所を利用開始（内 自法人ワークス翔利用開始者は0人）。
- ◆ **企業からの相談状況**
 - ・ 75社に対して**421件**の雇用管理等の相談・支援を対応。「職場定着」に関する相談が最も多く293件（69.6%）。
- ◆ **2020年度を振り返って(重点目標を中心に)**
 - ① 昨年度と比較して新規相談者の減少が目立ったが、来所相談に至った割合は昨年度より6.6%増。引き続き新規相談から初回面談までのお待たせ期間の短縮に努める。
 - ② 新型コロナの影響で昨年度と比較して地域会議の開催回数が激減。オンラインでの参加を中心に札幌市自立支援協議会就労支援推進部会等、地域の各種会議に積極的に参加（地域会議 計22回）、地域課題の共有や解消に向けて取り組んだ。

